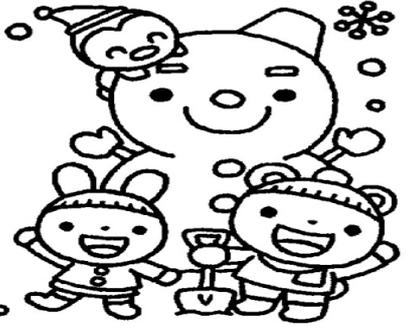




りすぐみだより

2019年 1月号

社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園



あけましておめでとうございます。今年度も残すところあと3か月となりました。厳しい寒さの中でも園庭に出ると、友だちと追いかけてっこをして、たくさん体を動かして元気いっぱい遊んでいます。残りの日々を、子どもたちと楽しく笑顔で過ごしていきたいと思ひます。

制作



12月の制作はリースとトナカイを作りました。リースは、トイレットペーパーの芯に折り紙を貼ったものに、子どもたちがいろいろな色の小さな玉やキラキラ光るスパンコールをボンドで付けました。「どれにしようかな〜」「このいろがいい」と選ぶのを楽しんでいました。完成したリースを見て「きらきらしてる」「かわいい」と友だち同士話してました。

トナカイは、画用紙にシールで目と鼻を付けました。シールを貼る時にクリスマスの歌をうたいながら作ってました。子どもたちの手形を耳に見立てると「となかいだ」と完成した作品を見せ合っていました。



ごっこあそび

園庭あそびで『おみせやさんごっこ』や『プリンセス、ヒーローごっこ』をして遊んでいる子どもたち。平均台にお皿やコップを並べて、「いらっしゃいませ〜〇〇やさんです」とお客さんと呼んでいたり、「〇〇つくった」とお友だちに見せたりしています。ヒーローごっこでは、「かめんらいだーになっているからつよいよ」と言って、どちらが強いかを競って走って遊んでました。年齢ならではの『ごっこあそび』『見立てあそび』を充分楽しんでほしいです。

衣服の着脱



シャツや上着を一人で着ようとする子が多く見られるようになりました。始めは「むずかしい」「できない」と苦戦してましたが、手を入れる場所や向きを揃えると少しずつ自分で着脱できるようになってきました。上着のチャックも数人はできるようになってきました！



うがい・手洗い

外遊びから室内に入る際に、うがい、手洗いをしています。口の中に水を入れてブクブクうがいが上手にできると「できた！」と嬉しそうに話してました。また、水道に貼ってある手の洗い方の絵を見て丁寧に洗ったり、友だちに「こうやってあらうんだよ」と教えたりしている姿が見られました。

